

学生用
教員用

フォームマニュアル(設定の注意点)

2024.1.17
Ver.1.1



目次

注意事項	1.フォームの設定について	3
テスト	2.「テストにする」の設定について	6
回答	3.「回答」の設定について	9
表示	4.「表示設定」について	14
デフォルト	5.「デフォルト」の設定について.	18
その他	6共同編集者の設定について.	19



1.フォームの設定について

当マニュアルではフォームを作成する際に重要となる設定について記載しています。

※設定によっては個人情報の漏洩に繋がるため注意してください。

※Classroomにフォームを添付する場合は、推奨されている設定があるため、その設定を行ってください。

詳細はClassroomマニュアルをご覧ください。

★次に挙げる5つの項目には特に注意をしてください。

「メールアドレスを収集する」設定について

メールアドレスを収集する	<div>収集しない</div> <div>確認済み</div> <div>回答者からの入力</div>
--------------	--

回答者のメールアドレスを知る必要が無い場合は収集しないようにしてください。

→[詳細は10ページ](#)

「回答のコピーを回答者に送信」設定について

回答のコピーを回答者に送信	<div>オフ</div> <div>リクエストされた場合</div> <div>常に表示</div>
---------------	---

上記「メールアドレスを収集する」設定を「回答者からの入力」にしており、且つこの設定をオンにしていると、回答者がアドレスを誤入力していた場合、他者に回答が送信される恐れがあります。

→[詳細は11ページ](#)

「武庫川女子大学 と信頼できる組織のユーザーに限定する」設定について

武庫川女子大学 と信頼できる組織のユーザーに限定する
回答者は Google にログインする必要があります。 [詳細](#)

「mwu.jpアカウント」所持者以外にも回答をさせる場合はこの機能をオフにする必要がありますが、オフにすると誰でも回答できる状態になります。

→[詳細は12ページ](#)

1.フォームの設定について

「結果の概要を表示する」設定について

結果の概要を表示する
結果の概要を回答者と共有できます。 [重要情報](#)

オフを推奨



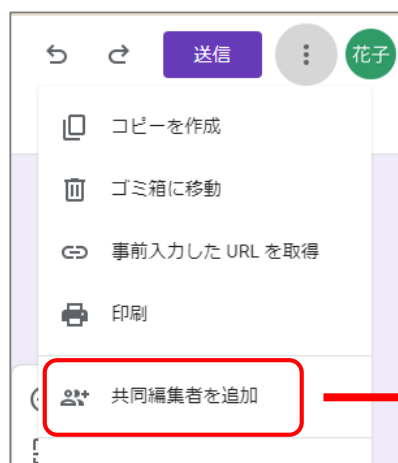
この設定をオンにすると、回答後に「前の回答を表示」というリンクが表示され、リンクをクリックすると他の回答者が入力した内容が全て閲覧できてしまいます。情報漏洩に繋がる恐れがあるため十分注意してください。

→詳細は17ページ

共同編集者の制限について

共同編集者の設定を「武庫川女子大学」に変更すると、「mwu.jpアカウント」所持者であれば誰でもフォームの編集ができてしまいます。そのため「制限付き」を推奨します。

→詳細は20ページ



1.フォームの設定について

フォームを開いた後、上部の「設定」タブをクリックすると設定画面が開きます。
各項目の詳細については記載のページをご覧ください。



2.「テストにする」の設定について

「テストにする」をオンにするとテストに関する詳細設定画面が開きます。
各項目の詳細については記載のページをご覧ください。

テストにする
点数の割り当て、解答の設定、フィードバックの自動提供が可能になります



テストにする
点数の割り当て、解答の設定、フィードバックの自動提供が可能になります

成績の発表

☒ 送信直後
☐ 確認後に手動で表示する
[回答のコピーを回答者に送信] と [メールアドレスを収集する] がオンになります

CHROMEBOOK の設定

 **ロックモード**
回答者は、このテストを受けている間はタブや他のアプリケーションを開けません。この機能を利用できるのは、管理対象の Chromebook を使用している学校のみです。 [詳細](#)

回答者の設定

不正解だった質問
回答者はどの問題が不正解だったかを確認できます

正解
回答者は、成績の通知後に正解を確認できます

点数
回答者は、総合得点と各問題の得点を確認できます

全テストのデフォルト設定

デフォルトで質問に割り当てる点数
新しいすべての質問に割り当てる点数

0 点数

7ページ

8ページ

2.「テストにする」の設定について

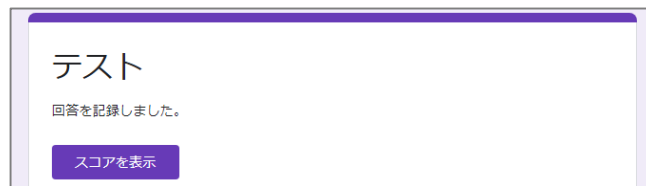
「成績の発表」について

回答後に成績をどのように回答者に知らせるかの設定。

- ① ☒ 送信直後
- ② ☐ 確認後に手動で表示する
[回答のコピーを回答者に送信] と [メールアドレスを収集する] がオンになります

① 送信直後

回答後に「スコアを表示」または「正解度を表示」のリンクが表示される。クリックすると自身の成績が確認できる。




② 確認後に手動で表示する

回答後に成績をすぐに知らせたくない場合はこちらを選択。

フォームの編集者は「回答」タブ→「スコアの通知」から回答者にスコアをメール送信することができる。



「CHROMEBOOK の設定」について



ロックモード
回答者は、このテストを受けている間はタブや他のアプリケーションを開けません。この機能を利用できるのは、管理対象の Chromebook を使用している学校のみです。 [詳細](#)

☐

学校が管理しているChromebookを使用している場合のみ有効な機能です。

現在、該当する端末はないため、説明は省きます。

2.「テストにする」の設定について

「不正解だった質問」「正解」「点数」について

- ① 不正解だった質問
解答者はどの問題が不正解だったかを確認できます
- ② 正解
解答者は、成績の通知後に正解を確認できます
- ③ 点数
解答者は、総合得点と各問題の得点を確認できます

回答者が自身の成績を確認した際に何を表示させるかの設定。

全てオンにしていた場合は以下のように表示される。

※②「正解」をオンにしていると回答後の画面(またはメール)にて成績を確認した際に問題の答えが表示されるため、特にテストを行う場合は注意してください

The screenshot shows a test result interface titled 'テスト' (Test). At the top right, a box displays '合計点 10/20 点' (Total Score 10/20 points), with a red arrow pointing to it from a label '点数 ③' (Points ③). Below this, the first question is '日本の首都は？' (What is the capital of Japan?). It shows the user's selection '兵庫県' (Hyogo Prefecture) with a red 'X' next to it, and the correct answer '東京都' (Tokyo) with a green checkmark. A red arrow points from a label '自身の回答の正誤 ①' (Correct/Incorrect of own answer ①) to the 'X' and checkmark. Another red arrow points from a label '② 正解' (② Correct) to the '東京都' option. The second question is 'アメリカの首都は？' (What is the capital of America?), showing the user's selection 'ワシントン' (Washington) with a green checkmark, and other options 'ニューヨーク' (New York) and 'ロサンゼルス' (Los Angeles) without. A red arrow points from the 'ワシントン' option to the '② 正解' label.

「デフォルトで質問に割り当てる点数」について

デフォルトで質問に割り当てる点数
新しいすべての質問に割り当てる点数

0 点数

テスト作成時にデフォルトで割り当てる点数の設定。

作成時に点数を別途設定した場合はそちらが優先される。

3.「回答」の設定について

「回答」右横の ▼ をクリックすると詳細設定画面が開きます。
各項目の詳細については記載のページをご覧ください。

回答

回答を収集、保護する方法を管理できます



回答

回答を収集、保護する方法を管理できます



重要 メールアドレスを収集する

収集しない

10ページ

重要 回答のコピーを回答者に送信
[メールアドレスを収集する] をオンにする必要があります

オフ

11ページ

回答の編集を許可する
提出後に解答を編集することを許可します

12ページ

ログインの必須

重要 武庫川女子大学 と信頼できる組織のユーザーに限定する
回答者は Google にログインする必要があります。 [詳細](#)

12ページ

回答を 1 回に制限する

13ページ

3.「回答」の設定について

「メールアドレスを収集する」について



メールアドレスを収集する	<div>① 収集しない</div> <div>② 確認済み</div> <div>③ 回答者からの入力</div>
--------------	--

回答者のメールアドレスを収集するかどうかの設定。

※Classroomにフォームを添付する場合は「確認済み」にすること

① 収集しない	回答者のメールアドレスを収集しない。 メールアドレスを知る必要が無い場合はこれを選択。
② 確認済み	回答者はログインが必須。ログインしているメールアドレスが自動収集される。 回答の際に以下のように表示される。 <div>メール * <input type="checkbox"/> 返信に表示するメールアドレスとして @mwu.jp を記録する</div>
③ 回答者からの入力	回答者が自由にメールアドレスを入力する。入力は必須。 回答の際に以下のように表示される。 ※回答者が誤入力するリスクがある <div>メールアドレス * メールアドレス</div>

②または③を選択した場合、フォームの編集者が回答を開くと回答者のアドレスが表示される。

※ Google Workspaceは予告なく変更される場合があります、マニュアルでの説明とは異なってしまいうこともあります。あらかじめご了承ください。

3.「回答」の設定について

「回答のコピーを回答者に送信」について



回答のコピーを回答者に送信	① オフ
	② リクエストされた場合
	③ 常に表示

回答を回答者のメールアドレス宛に自動送信するかどうかの設定です。

回答者自身に回答を把握しておいて欲しい場合などにこの機能を利用すると良い。

※この機能は、前項の「メールアドレスを収集する」設定にて、「確認済み」または「回答者からの入力」を選択した場合のみ使用できる。

※前項の「メールアドレスを収集する」設定を「回答者からの入力」にしていた場合、回答者がアドレスを誤入力すると他者に回答が送信されてしまう恐れがある。

① オフ	回答者にメールを送信しない
② リクエストされた場合	回答者が自分宛にメールを送信するかどうか決めることができる。 回答の最後に以下のように表示される。デフォルトではオフになっている。 <div><input type="checkbox"/> 回答のコピーを自分宛に送信する</div>
③ 常に表示	自分宛にメールが必ず送信される。 回答の最後に以下のように表示される。 <div>回答のコピーが @mwu.jp にメールで送信されます。</div>

3.「回答」の設定について

「回答の編集を許可する」について

回答の編集を許可する
提出後に解答を編集することを許可します



回答後に、回答者が自身の回答を編集(修正)できるようにするかどうかの設定。

オンにすると回答後に「回答を編集」のリンクが表示される。これをクリックするとフォームの入力画面が開く。

※何度も編集をした場合、送信される(記録される)回答は最後に入力した回答のみです

※何度も後から修正できてしまうので、特にテストを行う場合は注意してください

アンケート

回答を記録しました

[回答を編集](#)

「武庫川女子大学と信頼できる組織のユーザーに限定する」について



武庫川女子大学と信頼できる組織のユーザーに限定する
回答者は Google にログインする必要があります。 [詳細](#)



この設定をオンにすると、回答の際にログインが必須となり、更に回答者を「mwu.jpアカウント」所持者のみに限定することができる。「mwu.jpアカウント」所持者以外がフォームにアクセスしようとすると以下のように表示される。

権限が必要です

このフォームは、オーナーの組織に所属するユーザーのみが表示できます。

間違いであると思われる場合は、フォームのオーナーにお問い合わせください。 [詳細](#)

※「mwu.jpアカウント」所持者以外にも回答をさせる場合にはオフにする必要がありますが、
フォームのURLを知っていれば誰でもアクセスできる状態になるため注意してください。

※ Classroomにフォームを添付する場合は「オン」にすること

3.「回答」の設定について

「回答を1回に制限する」について

回答を1回に制限する



オンにするとログインが必須となり、回答回数を1回に制限することができます。

※オフの場合は同一人物が何度でも回答することができてしまう。

※ Classroomにフォームを添付する場合は「オン」にすること

回数を1回に制限している場合、2回目以降はフォームのURLをクリックすると以下のように表示される。

既に回答済みです


回答を記録しました

このフォームに記入できるのは1回のみです。

間違いであると思われる場合は、フォームのオーナーにお問い合わせください。



4.「表示設定」について

「表示設定」右横の  をクリックすると詳細設定画面が開きます。
各項目の詳細については記載のページをご覧ください。

表示設定
フォームと回答の表示方法を管理できます



表示設定
フォームと回答の表示方法を管理できます



フォームの表示

進行状況バーを表示

質問の順序をシャッフルする

送信後

確認メッセージ

回答を記録しました

編集

別の回答を送信するためのリンクを表示

結果の概要を表示する

結果の概要を回答者と共有できます。重要情報

制限事項:

すべての回答者に対して自動保存を無効にする

15ページ

16ページ

17ページ

18ページ


4.「表示設定」について

「進行状況バーを表示」について

進行状況バーを表示



オンにすると回答中にフォームの下部にバーが表示され進行状況が把握できる。

 1/2 ページ

「質問の順序をシャッフルする」について

質問の順序をシャッフルする



回答者がフォームを開くたびに、質問や回答の選択肢が異なる順序で表示されるようにすることができる。

※質問や回答の選択肢は 1 件のメールアドレスにつき 1 回だけシャッフルされる。

「確認メッセージ」について

回答後に表示するメッセージを編集することができる。デフォルトでは「回答を記録しました」と表示される。

「編集」をクリックすると編集画面が開くので、メッセージを入力し「保存」をクリックする。

確認メッセージ

回答を記録しました

編集

送信後

確認メッセージ

ご回答ありがとうございました。

保存

キャンセル

回答後このように表示される。

アンケート

ご回答ありがとうございました。

4.「表示設定」について

「別の回答を送信するためのリンクを表示」について

※13ページの「回答を1回に制限する」をオフにしている場合のみ、この機能は有効になる。

別の回答を送信するためのリンクを表示



「回答を1回に制限する」をオフかつ、この機能をオンにすると回答後に以下のように表示される。

「別の回答を送信」をクリックするとフォームが開き再度入力が可能となる。

※既に送信した回答を編集するのではなく、別の回答を送信することになるので同一人物の回答が複数回送信されることになる。

※「回答を1回に制限する」をオンにしているとこの機能は強制的にオフになる

回答を1回に制限する

回答者による Google へのログインが必要になります。



オン

別の回答を送信するためのリンクを表示

[回答を1回に制限する] の設定により無効になっています



オフ

「すべての回答者に対して自動保存を無効にする」について

すべての回答者に対して自動保存を無効にする



デフォルトでは、この機能はオフとなっており、フォームの回答の下書きは、自動的に保存される。

この機能をオンにすると回答者がブラウザを閉じたり、ブラウザを更新したりすると、それまでの記入内容が失われる。

※ Google Workspaceは予告なく変更される場合があります、マニュアルでの説明とは異なってしまふこともあります。あらかじめご了承ください。

4.「表示設定」について

「結果の概要を表示する」について



この設定をオンにすると、回答後に「前の回答を表示」というリンクが表示され、リンクをクリックすると他の回答者が入力した内容が全て閲覧できてしまいます。

意図せずオンにしていると、情報漏洩に繋がる恐れがあるため十分注意してください。

デフォルトでは「オフ」になっています。

結果の概要を表示する

結果の概要を回答者と共有できます。重要情報

オフを推奨



結果の概要を表示する

結果の概要を回答者と共有できます。重要情報

オンの場合



アンケート

回答を記録しました

[前の回答を表示](#)

連絡先 住所

3件の回答

兵庫県西宮市池開町XX-XX

兵庫県西宮市甲子園九番町XX-XX

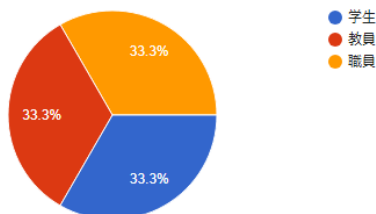
兵庫県西宮市戸崎町XX-XX

他の回答が全て閲覧可能に・・・！

身分

3件の回答

コピー



5.「デフォルト」の設定について

「デフォルトでメールアドレスを収集する」について

フォームのデフォルト設定
設定はこのフォームと新しいフォームに適用されます

デフォルトでメールアドレスを収集する

収集しない

メールアドレスを収集するかどうか、デフォルト設定を決めることができる。

現在開いているフォームと今後、新規作成したフォームにはこの設定が適用される。

ただし、10ページの「メールアドレスを収集する」にて、設定を変更した場合はそちらが優先される。

「デフォルトで質問を必須項目にする」について

質問のデフォルト設定
設定はすべての新しい質問に適用されます

デフォルトで質問を必須項目にする

☐

今後、新規作成する全ての質問をデフォルトで必須事項にすることができる。


設定を変更してもこれまで作成していた質問には影響がない。

6.共同編集者の設定について

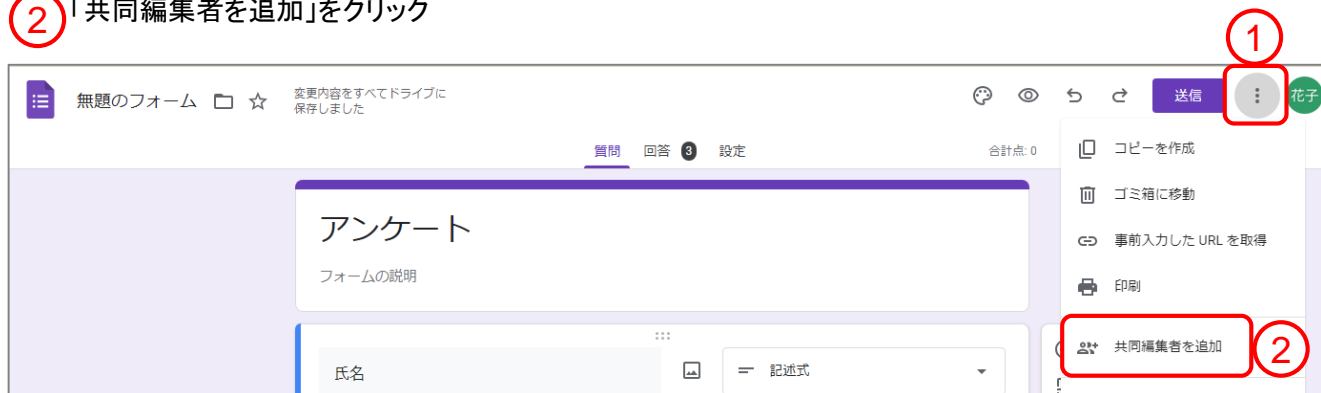
「共同編集者の追加」について

共同編集者の設定によっては、他者に勝手にフォームが編集されてしまう恐れがあります。

以下の設定を確認してください。

① フォーム右上の  をクリック

② 「共同編集者を追加」をクリック



③ 一般的なアクセスの項目が「制限付き」になっているか確認。

※共同編集者の設定はデフォルトでは「制限付き」となっていますが、「武庫川女子大学」に変更するとURLを知っているmwu.jpアカウント所持者であれば誰でもフォームの編集ができてしまいます。

そのため「制限付き」を推奨します。

